Creative Enzymes®

豚由来トリプシン、組換え

Cat. No. NATE-1148

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	トリプシン (EC 3.4.21.4) は、PAクランス一パ一ファミリ一に属するセリンプロテアーゼであり、多くの脊椎動物の消化器系に存在し、タンパク質を加水分解します。トリプシンは、膵臓で不活性プロテアーゼであるトリプシノーゲンとして生成されます。トリプシンは、主にリジンまたはアルギニンのアミノ酸のカルボキシル側でペプチド鎖を切断しますが、いずれかがプロリンに続く場合は除きます。これは多くのバイオテクノロジーのプロセスに使用されます。このプロセスは一般的にトリプシンプロテオリシスまたはトリプシン化と呼ばれ、トリプシンで消化または処理されたタンパク質はトリプシン化されたと言われます。
用途	トリプシンは、細胞を収穫する過程で細胞培養皿の壁に付着した細胞を再懸濁するために使用できます。トリプシンは、解剖された細胞を解離させるためにも使用できます（例えば、細胞の固定および選別の前に）。トリプシンは、プロテオミクス実験中にタンパク質をペプチドに消化し、質量分析のために使用される生物学的研究で一般的に使用されます。例えば、ゲル内消化などです。トリプシンは、アルギニンまたはリジン残基によって供給されるカルボニル基を含むペプチド結合のみを加水分解するため、非常に明確な特異性を持っているため、特にこの用途に適しています。トリプシンは、微生物形態で血栓を溶解し、膵臓形態で炎症を治療するためにも使用できます。インスリンの工業生産中には、トリプシンが必要です。
別名	α-トリプシン; β-トリプシン; コクーンアーゼ; パレンザイム; パレンザイモール; トリプター; トリピュア; 疑似トリプシン; トリプターゼ; トリプセルリム; 精子受容体ヒドロラーゼ; アルファトリプシン; ベータトリプシン; EC 3.4.21.4; トリプシン; アセチルトリプシン

製品情報

由来	豚の
外□	無色の水溶液
EC番号	EC 3.4.21.4
CAS登□番号	9002-07-7
分子量	24KDa (Determined by SDS-PAGE)
純度	>90%（SDS-PAGEによる）
活性	120 ユニット/mg タンパク質
緩衝液	20mM NaAc，pH3.5
単位定義	1ユニットは、247nmでpH8.1、25°Cの条件下で、TAMEを基質として使用した場合、反□体積=3.0 mL（光路1 cm）で、1分あたり0.18の□加を生産します。

保管・発送情報

保存方法	4°C、長期保存のために-20°C/-80°Cで保管してください。複数回の凍結-解凍サイクルを避けてください。